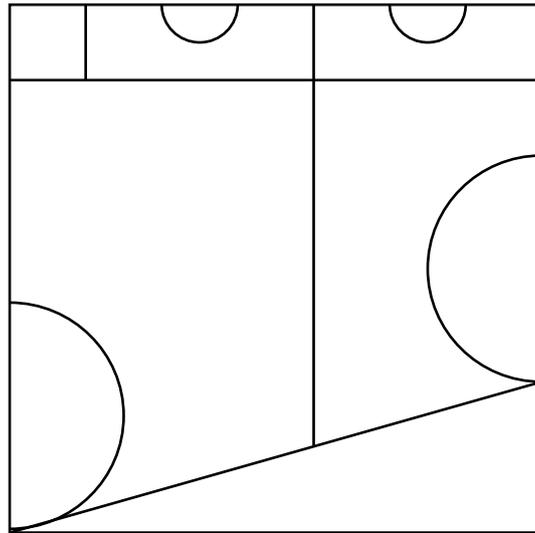


こんにちは、今回紹介するのは手品。下の図形を直線に沿って切り取ってみよう。そして、大小2つの円を作りながら組み合わせて、1枚の図形を作ってみましょう。すると1枚小さい図形が余りませんでしたか？ あら不思議なぜでしょう。答えは中3の相似がカギになります。その種明かしを自分でしていきましょう。答えは出てくるとおもいますよ。



この図を使って考えてみて。

